

会議録

- | | | |
|---|----------|--|
| 1 | 会議の名称 | 令和8年度第1回熊取町子ども読書活動推進連絡協議会 |
| 2 | 開催日時 | 令和8年6月26日（金） 10時30分～11時50分 |
| 3 | 開催場所 | かむかむプラザ3F 講座室 B |
| 4 | 議題 | 案件1. 令和7年度熊取町子ども読書活動推進事業報告及び
令和8年度熊取町子ども読書活動推進事業予定について
案件2. 「熊取町第5次子ども読書活動推進計画」の策定について |
| 5 | 公開・非公開の別 | 全部公開 |
| 6 | 傍聴者数 | 0人 |

7 審議会等の概要

●案件1 令和7年度熊取町子ども読書活動推進事業報告及び令和8年度の熊取町子ども読書活動推進事業予定

【事務局からの説明】

- ①令和7年度は、「第5次計画の策定に向け、子ども読書活動推進連絡協議会の関係機関・関係部局へのヒアリングを実施し、様々な図書館の案内を直接行えたことで、資料の貸出や出前講座の依頼が大幅に増えた。
- ②令和8年度は、第5次計画の策定を行う。また、令和7年度から継続して小学5年生、中学2年生へのアンケートを実施し、アンケートを実施した学年の保護者にもアンケートを実施する。内容は第1次計画の際に実施したアンケートとほぼ同じ内容で行い、その結果から子どもの読書環境の変化などを見る。
- ③令和8年度は、図書館のリニューアル工事に伴い、健診等のリーフレットの一部を改訂し、図書館に代わる本のある場所、文庫や広場事業、かむかむプラザで保育所等の先生方が行っている「ふらっとプラザ」などの案内を入れる。併せて4か月児健診以外の健診でも図書館のPRや絵本の紹介などが行えるようポスター作成を行い、随時図書館の新しい案内をできるように努める。また、図書館の事業「あかちゃんの時間」では、令和7年度からベビーマッサージを住民の協力により行い令和8年度は、場所をかむかむプラザに変え、継続して実施する。

【委員からの主な意見等】

- ・乳幼児健診では相談しやすい雰囲気作りを心がけ、ブックスタートで図書館と住民団体と協力しながら、熊取で子育てして良かったと思えるよう今後も取り組みたい。
- ・令和7年度に保育課主管の「夏休みの子どもの居場所づくり事業」を実施したが、取り組みとして、図書館に訪問することは道中の気温の問題もあるため、今年度は団体貸出、おはなし会は検討して利用したい。
- ・青少年指導員として、「夏休みの子どもの居場所づくり事業」に関わったが、低学年の子は本の内容を知っていても、読み聞かせて欲しいと本を通して大人と関わりたい感じがした。夏休みは気候の面でも、今後は図書館のあり方が重要になってくるのでは。
- ・未就学児の子どもには大人との絵本の時間を5分でも共有してもらいたい。最近は、お父さんが図書館に子どもを連れてくる姿も多く見られるため、誰もが子育てに関わって子どもの環境を整えることはできるのでは。また、中高生に「本を読め」と言うだけでなく、本を読む大人の姿を見せることで、「最近本を読んでいないな、読んでみようかな」というきっかけ作りにもなるのでは。
- ・本を読むことで、ものの見方、考え方が培われるため、読書や言語力というものは、教育にとって大事なことで。

●案件2 「熊取町第5次子ども読書活動推進計画」の策定について

【事務局からの説明】

- ①計画の構成は、「第1章」では、計画を作る意義を「第2章」では、今までの実績成果などを「第3章」では、令和9年度からの計画内容となっている。
- ②第5次計画で重点的に取り組む課題と方向性
 - ・「親子のコミュニケーションのための絵本の活用」は、第4次では「絵本の紹介」という事業名だったが、子どもたちが、動画などの一方的に発信する媒体に触れて過ごすことを危惧し、親子のコミュニケーションの大切さを伝えるため、絵本を読むことが、義務ではなく、学習でもなく、親子が楽しく過ごすためのツールであることを、今一度認識してもらい絵本を通した親子の時間が持てる取組みを今後考えていくため、事業名を変更した。
 - ・「蔵書の充実と整理」は、令和6年度、7年度に実施した小中学生のアンケート結果から子どもたちの興味や関心あるテーマの本が十分には提供できていないため、学校の蔵書構成を考慮し、熊取図書館も含め「子どもたちの興味・関心のある本の購入について、各学校の蔵書構成を考慮し、検討する必要がある。
 - ・中学生の「読書指導の充実」は、令和7年度に各学校の中学校の図書委員へのヒアリングの中で、なかなか本を読んでももらえないという意見から「小学校と違い、図書の時間がないため、必然的に本に触れる機会がない。小学校までで積み重ねた読書経験が継続できるよう、全生徒が本に親しめる機会を作る必要がある」とした。
 - ・「学校図書館間のネットワーク推進」は、第4次では、「学校図書館の情報化」として、学校図書館システムの導入を目標としていたが、導入が済んだ次の段階として、

図書館や学校の資料の有効活用するため、図書館と学校、また学校間のネットワークの推進として、事業名を変更した。

・「支援が必要な子どもへの読書環境の整備」の中の「図書館見学等の実施」では、「教育支援センターに通う子どもたちへの読書環境を整備する」として、本に触れる環境や資料の提供を保证するため、内容を追加した。

・「図書館における読書活動の推進」の中の「YA コーナーの充実」は、図書館のリニューアル工事に伴い、「図書館内にグループ学習コーナー等を設置するため、居場所の一つとして図書館を活用してもらえよう、PR を行う」を追加した。

③今後の予定

7月24日までに協議会委員、各専門部会委員からの意見をいただき、素案の作成を行う。

8	審議会の情報名称	名称	熊取町子ども読書活動推進連絡協議会
		根拠法令等	熊取町子ども読書活動推進連絡協議会設置要綱
		設置期間	平成21年4月13日～
		所掌事項	子ども読書活動推進計画に関すること
		委員数	13人
9	担当課	図書館	